

日御碕の海底に沈む神殿

サドガセからボンゲイ

「サドガセ」※1

日御碕灯台の北側には水深3mの浅瀬が3箇所もあり海の中は灯台の前の断崖絶壁と同じく、水深はすぐに30mになり参道・鎮座跡・亀石・二段に分かれた滝の跡・滝壺跡・湧水跡・岩屋・洞窟などが眠っています。



鎮座跡

「ボンゲイ」※2
灯台の真北、水深2m~40m断崖絶壁の根。平らな根が多く階段・参道・祭祀跡人工的に削られた跡などがあります。



「階段」

水深約20mにある階段は普通に歩くことができ、頂上の根まで続く参道もあり、参道は他の根と同じ造りである。

「祭祀跡」

根の東側、水深約30mには半円形に海水が溜まるように削られた跡があり祭祀跡と考えられます。

「人工的に削られた跡」

後の壁に人工的に削られた跡も見られます。

人工的に削られた跡



半円形の祭祀跡

「経島からタイワ」※4



タイワ ※6

天照大御神
※3

「玉砂利」
※4

「トンネル」「洞窟」

黒島
※5

フミシマ
経島から
タイワ

「経島」※3

日御碕神社西側の
「経島」は、昔から
日御碕神社の宮司し
か立入れない「聖域」です。

経島に沈む夕日



「経島の洞窟」※4
経島は水深1~4mの洞窟が2箇所あり海底の参道は人が歩いていた跡で窪んでいますその先は白い砂の参道が沖に続いています。参道を進んでいくと「黒島」にたどり着きます。



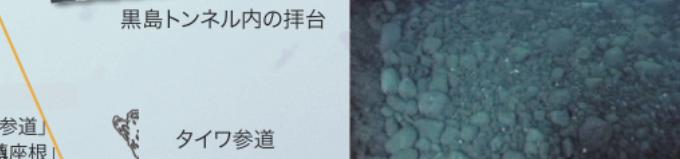
経島の洞窟

「黒島」※5

海底から約5m位黒島を登っていくと、神殿を思わせるトンネルが表れ、中央には拝台を思わせる大きな岩が張りだし不思議な事に中は玉石だらけです。



黒島トンネル内の拝台



黒島トンネル内の玉石

「タイワ」※6

黒島の西約300m沖に、夕日を拝んでいた場所と伝えられている「タイワ」があります。潜ってみると水深約18m~4mまで続く参道が2箇所あり頂上は夕日の神事が行われていたような広い平らな根になっている。



斎場御獄

「サドガセからボンゲイ」と
同じ様な岩屋が…

沖縄の知念村にある世界文化遺産の「斎場御獄(セーフアーウタキ)」は日御碕の岩屋に似ています。斎場御獄は沖縄における最高の「聖地」です。

また、似ているのは形だけではなく、日御碕の経島に降臨した女神の「天照大御神」の神話とよく似た女神の「アマミキヨ」の神話が伝えられていたり、神迎えの神事も日御碕のものと似ています。